

豆苗生育検証

11/18~12/14 26日間

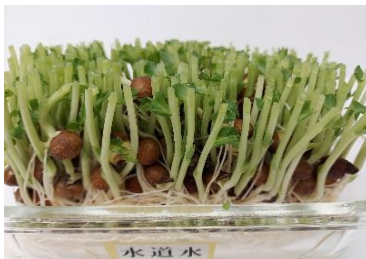
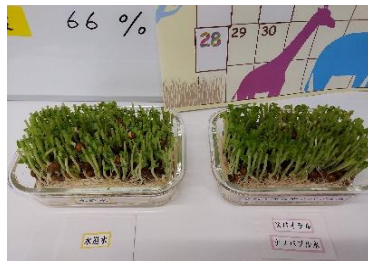
見た目が出来るだけ似ているものを2パック用意し、水道水で吸わせたものとスパイラルナノバブル水を吸わせたもので、生育に違いが出るのかを検証する。

毎日水替えることとし、水の量はどちらも100m l で統一する。

平日のみ記録することとし、土日祝は除く。

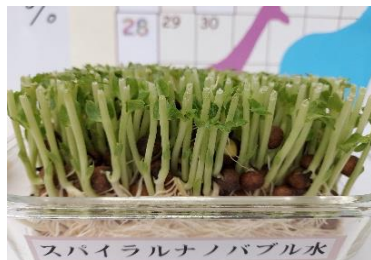
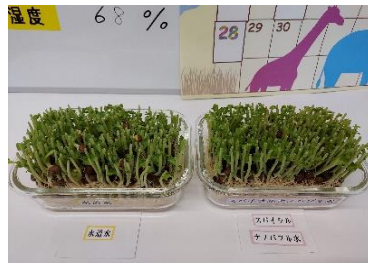


《1日目(11/18 木)》



根元の芽が2つ残るように、豆から5cmくらいのところで切り揃えた。

《2日目(11/19 金)》

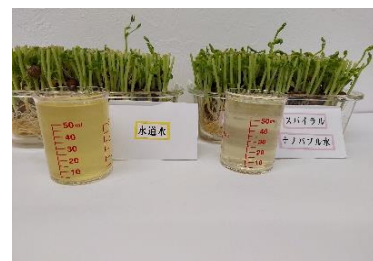


水道水、スパイラルナノバブル水どちらも前日に入れた水がほぼ無くなっていた。

月曜日の記録まで2日空くので、どちらの水も150m l ずつ入れて帰った。

臭いに違いはなし。

《5日目(11/22 月)》



金曜日に多めに入れて帰った水は、どちらも60mlほど残っていた。

残った水の色は、水道水の方が黄色く濁っていた。

スパイラルナノバブル水の方は薄い黄色で透明だった。

葉の見た目が、水道水の方が乾燥しているように見えた。

新しい目の出方は、スパイラルナノバブル水の方が数が倍以上出ていた。

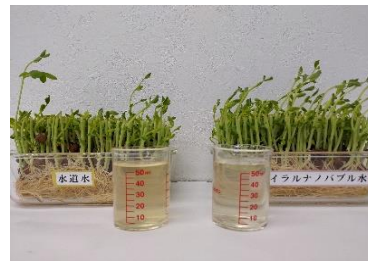
水道水の方で一本長く伸びている芽があるが、これは検証開始初日に豆苗を切り揃えた時点では、豆から5cm以上の高さが無かったために切られずに残っていた芽がそのまま伸びてきたものと考えられる。

そのため、この芽は検証の対象外である。

臭いに違いはなし。

翌日が祝日の為記録は1日空くが、水は100ml入れて帰った。

《7日目(11/24 水)》



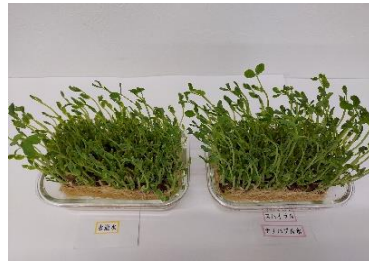
スパイラルナノバブル水の方が倍以上新しい芽が多く出ており、また芽の太さが太い。

新しい芽の数…水道水数本、スパイラルナノバブル水20本以上

残った水は水道水の方がよく濁っている。

臭いに違いはなし。

《8日目(11/25 木)》



スパイラルナノバブル水の方がよく成長している。新しい芽もどんどん増えている。芽の太さも太い。
残った水は水道水の方がよく濁っているが、より減っているのはスパイラルナノバブル水。
臭いに違いはなし。

《9日目(11/26 金)》



スパイラルナノバブル水の方が昨日より伸びて多くなっている。芽も太くて元気。

残った水は水道水の方がよく濁っているが、より減っているのはスパイラルナノバブル水。

臭いに違いはなし。

週末になるのでどちらも150mlずつ水を入れて帰った。

・スパイラルナノバブル水の豆苗が全体の長さが21cmほどまで伸びたので刈り取り、試食を行った。



⇒



刈り取り前

刈り取り後

油で炒めて塩コショウで味付け。

食べた食感はシャキシャキしていて筋っぽさはなし。臭みもなし。

《12日目(11/29 月)》



刈り取りから1日経過のスパイラルナノバブル水は、数本新しい芽が出てきた。

残った水は水道水の方がより減っている。

臭いに違いはなし。

《13日目(11/30 火)》



スパイラルナノバブル水の新しい芽は昨日より増えていた。
スパイラルナノバブル水の方の水はほとんど減っていなかった。
臭いに違いはなし。

・水道水の方の豆苗が全体的に21cmくらいになったので刈り取り、試食を行った。
スパイラルナノバブル水の豆苗の刈り取りから4日経過。
油で炒めて塩コショウで味付け。
シャキシャキ感はスパイラルナノバブル水の豆苗より少なく感じられた。
筋っぽさはスパイラルナノバブル水と同様。臭みはなし。

《14日目(12/1 水)》



スパイラルナノバブル水の方の新芽が伸び始めた。

水道水の方が水がよく減っている。

刈り取りから1日経過の水道水は、まだ新しい芽は出ていない。

臭いに違いはなし。

《15日目(12/2 木)》



スパイラルナノバブル水の新しい芽は順調に伸びている。

水道水は刈り取りから2日経過で新しい芽が出てきた。

水の減り方はスパイラルナノバブル水の方が多い。

臭いに違いはなし。

《16日目(12/3 金)》



スパイラルナノバブル水の方は全体的にぐっと芽が伸びてきた。

水道水の方の芽は、昨日より伸びているが量は増えていない。

水道水は今日で刈り取りから3日経過しているが、同じく刈り取りから3日後のスパイラルナノバブル水と比べて芽の長さが短い。

水の減りはスパイラルナノバブル水の方がよく減っている。

スパイラルナノバブル水の芽のうち11/29に芽が出た分は21cmに到達。

他はまだ短いので刈り取りはもう少し待ってみる。

臭いに違いはなし。

週末になるのでどちらも150mlずつ水を入れて帰った。

《19日目(12/6 月)》



水道水の新しい芽が少し増えていた。

スパイラルナノバブル水の方の水がかなり減っていた。

臭いに違いはなし。

《20日目(12/7 火)》



水道水もスパイラルナノバブル水も、昨日より若干伸びてきていた。

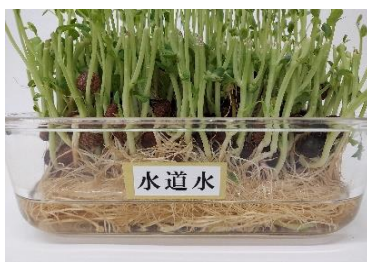
水道水も少しずつではあるが量が増えてきていた。

水の量はスパイラルナノバブル水の方がより減っていた。

12/8は都合により検証記録ができなくなったので、水は各150mlずつ入れて帰った。

臭いに違いはなし。

《22日目(12/9 木)》



水道水の方はほぼ伸びていなかった。

水の量は、水道水はほとんど減っていなかった。スパイラルナノバブル水は100m l 以上減っていた。

臭いに違いはなし。

・スパイラルナノバブル水は全体平均21cmを超えてきたので刈り取り、試食を行った。

油で炒めて塩コショウで味付け。

食感は1回目の刈り取りの時より筋っぽく感じられた。

臭みはなし。

《23日目(12/10 金)》



水道水の方は新しい芽の長さがあまり伸びていなかった。伸びた分の茎も細い。

水の量はどちらも約50mlずつ減っていた。

臭いに違いはなし。

《26日目(12/13 月)》



水道水の方は新しい芽の長さがあまり伸びていなかった。伸びた分の茎も細い。

水の量は水道水の方が半分くらい減っていた。

水道水は豆の部分に少しカビが生えていた。

スピラリナノバブル水は豆の部分が少し水臭く感じられた。

水道水は臭いなし。

《27日目(12/14 火)》



水道水のカビが目立ち、カビが生えたものは食べないという結論に至り、破棄することとした。

水道水の芽は数本は21cmを越していたが、全体的にはまだだった。

結果

スパイラルナノバブル水

11/18のスタートからの刈り取り回数 ・ ・ ・ 2回（11/26） ・ （12/9）

≪11/26≫

検証開始から8日後。

食感はシャキシャキ、筋っぽさはなし、臭みもなし。

刈り取り翌日（11/27）には新しい芽が出てきた。

≪12/9≫

検証開始から21日後。前回の刈り取りから13日後。

食感はシャキシャキしているがやや筋っぽい。臭みはなし。

水道水

11/18のスタートからの刈り取り回数 ・ ・ ・ 1回（11/30）

≪11/30≫

検証開始から12日後。

シャキシャキ感は11/26刈り取りのスパイラルナノバブル水にやや劣っていた。

刈り取りの2日後（12/2）に新しい芽が出てきた。

考察

1回目の刈り取りはスパイラルナノバブル水の方が4日早かった。2回目は水道水の方にカビが生えたので破棄したが、まだ全体的に刈り取るまでには至っておらず、スパイラルナノバブル水の2回目の刈り取りから5日以上之差があることになった。

スパイラルナノバブル水と水道水のそれぞれ1回目と2回目の刈り取りで、芽の生え方や太さを比較してみると、水道水の方が明らかに1回目と2回目で芽の太さが細くなっており、高く伸びる芽と伸びない芽の差が大きかった。

以上の事から豆苗の生育において、水道水で栽培するよりも、スパイラルナノバブル水で栽培した方が収穫までにかかる日数が少なく、美味しいものが収穫できると言える。

また、スパイラルナノバブル水の豆苗は2回刈り取ることが出来、味も若干の筋っぽさはあったものの、問題なく食べられたことから、スパイラルナノバブル水で栽培すれば1つの根からより多くの芽が収穫できることがわかった。